

## 総務委員会会議録要旨

開会日	平成30年9月13日(木) 午前10時00分
閉会日	平成30年9月13日(木) 午前11時36分
場 所	長久手市役所西庁舎 第7・第8会議室
出席委員	委員長 なかじま和代 副委員長 上田 大 委 員 岡崎つよし 川合保生 木村さゆり さとうゆみ
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	市長 吉田一平 市長公室長 高嶋隆明 次長兼政策秘書課長 水野 泰 課長補佐 若杉玲子 情報課長 福岡弘恵 課長補佐 柴田浩善 総務部長 青山 均 次長兼財政課長 浦川 正 課長補佐 嗟峨 剛 福祉施策課長 成瀬 拓 課長補佐 山田美代子 福祉課長 稲垣雅弥 課長補佐 遠藤健一 開発調整監 中垣 智 土木課長 矢野克明 都市計画課長 加藤英之 都市計画係長 水野真紀 教育部長 川本晋司 次長兼教育総務課長 山端 剛 主幹 水野真樹 計 20人
職務のため出席した者の職氏名	委員外議員 青山直道 議会事務局長 福岡隆也 主幹 貝沼圭子
会議録	別紙のとおり



別紙

委員長 開会宣言

市長 あいさつ

## 議案審査

### 承認第4号 平成30年度長久手市一般会計補正予算（第3号）

財政課長 承認第4号について説明

岡崎委員 近隣の日進市、尾張旭市の空調設備調査設計委託費は1校あたりいくらか。

教育総務課長 日進市は設計前の導入調査費7万5,060円、設計業務委託費70万2,000円。尾張旭市は設計前の導入調査費16万6,500円、設計業務委託費は中学校153万円、小学校82万8,000円である。

岡崎委員 近隣市に比べ高額なのは、導入調査を含む委託としたためか。

教育総務課長 それもひとつの要因と考えている。

岡崎委員 補正予算の積算根拠の説明を求める。

教育総務課長 複数の参考見積をもとに設計した。

岡崎委員 今後のスケジュールはどのようなか。

教育総務課長 空調設備設置調査委託は指名競争入札により9月5日に業者が決まった。落札者は長久手中学校区と南中学校区は株式会社岩崎設計事務所。北中学校区は株式会社建築設備計画に決まった。12月の定例会に設置費の補正予算を議案提出したい。来年2月初旬から設置に取り掛かり、7月初旬から使用できることを目標にしている。

岡崎委員 来年、授業中に設置工事をするようになると思うが、工事の内容は検討してもらいたい。12月補正予算に金額が計上できるよう要望する。

さとう委員 ガスか電気か、リースか買取りか、市の方針は決まったか。

教育総務課長 工事範囲、規模などと共に発注方法を研究したい。

さとう委員 リースか買取りかにより補助は変わる。今回の補正予算の財源は全額公共施設等整備基金繰入金だが、国庫補助の見込みはどのようなか。

教育総務課長 今後、国県から通知があると思う。大筋の補助要件に変更はないと思

うが、国の動向を注視している。

さとう委員 今夏のWBG T（暑さ指数）危険、嚴重警戒は何日あったか。

教育総務課長 各校の最も高い数値を集計した7月の結果では、WBG T31度以上5日、最大は32.7度だった。室温は、35度以上が4日、最大は38.5度で例年に比べ非常に高い数値だった。

さとう委員 空調設備設置調査委託料は、近隣市と比較するとやはり高い。先ほどの答弁があった導入調査費以外の要素はあるのか。

教育総務課主幹

考えられるものとしては、近隣市には普通教室のみ対象と認識している。特別教室は普通教室とは形状が異なり、最上階に位置することが多く、冷房能力の計算など業務が増えることも要因と考える。

さとう委員 中期財政計画では来年度から歳出超過となる。エアコン設置が与える影響をどう見込んでいるか。

財政課長 今後、中期財政計画にエアコン整備費を盛り込み財政的な検討が必要と考えるが、中期財政計画は指標と捉えてほしい。

川合委員 冷房の負荷計算は、設計図があれば簡単にできるので、それが高くなる要因ではない。4階の屋根があればその負荷をのせ、窓の大きさ、そこに入る人の数と壁の厚さを計算して基準を出すだけである。後は、工事の時にどれだけ配管を持ってくるか、どこに穴を開けるかということだけなのに、なぜこんなに高いのか。基準を決めて見積もりを出させたのか。

教育総務課長 3社の参考見積りの積算内訳から設計した。他市町の詳細な状況は確認していないが、それぞれの状況により少なからず金額の差がでると考えている。

川合委員 足元見られたんだろう。

教育総務課長 例えば、豊田市は導入調査を含まないが、設置対象を普通教室、特別教室とし、1校当たり換算すると本市と同程度と把握している。

川合委員 3社の内、これが一番安かったということか。見積もりの基準を出すのに、わかる人間がいなかったということか。

教育総務課長 見積もりについては研究を重ねている。基準については留意したい。

なかじま委員 議会からの設置要望は委員会からも各議員からも出ていたが、計画的でなかったため前売り券を買うなら800円だけど、当日券は1,000円で、

当日券も買えなかったからダフ屋から買ったというような金額になった。去年は、他市が70万円、80万円のできたところを、1校あたり350万円平均となった。専決処分の補正予算は報告を受けるにすぎない。今後こうならないためにどうするのか聞きたい。

教育総務課長 足元を見られたとは考えていない。来年7月までに導入しなければいけないと考えているので、これからの設計において工事費などは他市町と比較しながら進めるよう留意したい。

川合委員 3中学の予算は同額だが、3校とも同じ造りか。教室数によって決まるのではないのか。

教育総務課主幹

各中学校は2棟の校舎があり、今回の積算は棟数により積算したため同額となった。設計業務では、普通教室は基本的に同じタイプの造りになるので金額差は少ないが、棟が離れたり特別教室があると作業が増えると考えている。

川合委員 同額になるとは納得できない。普通ならもっと詳細に出さないといけないのではないのか。

教育総務課長 複数業社からの見積もりで設計を考えた。

川合委員 今後の参考のため、設計詳細の書類を教えて欲しい。

教育総務課長 資料を提出する。

木村委員 落札率はどのようか。

教育総務課主幹

長久手中学校区 65.16 パーセント、南中学校区 64.86 パーセント、北中学校区 84.96 パーセントである。

木村委員 新設の北中学校は、他校より設置しやすくなっているはずだが、北中学校区の落札率が高いのはなぜか。

教育総務課主幹

入札結果であり、なぜ北中学校が高くなったかの理由は把握できない。現地の形状を確認しやすくなかったことが考えられる。

なかじま委員 7月28日の中日新聞に「全小中学校エアコン設置へ」という記事が出た。本市はこれまで低体温症の子どもへの配慮などを理由にエアコン設置に慎重だったが、猛暑で豊田市のお子さんが亡くなったことを重くみて、設置の方針を決め今回の専決処分に至ったことが書かれている。

その中で教育部長が「講演で運用の基準を考える上での知識を深めてもらい、基本ルールを保護者らを交えて決めていきたい」と語っていたと書いてある。昨日、その講演「子どもの健康と生活習慣」が開催された。講師は子どもの体は専門外で、産業医で疫学が専門であり、資料10ページの大人より子どものほうが熱中症になりやすいという一般的なことを伝えるしかできないと言い、低体温症の子どもへの配慮についての話は一切なかった。このような講演会になった理由はなぜか。

教育総務課長 この講演会が、エアコン運用の議論の発端になればと考えている。

なかじま委員 広報9月号10ページに「子どもの健康と生活習慣」の案内があるが、その中でも「7月に方針決定した小中学校へのエアコン設置に向け、運用の基準を考えていく上での知識を深めるため」と書いてあった。会場には100人以上の保護者がいた。普段働いている方が都合をつけてわざわざ来たと思うが、当初からエアコンとは全然関係ない話題であれば、周知の方法が間違っていると思うがどのように考えているのか。

教育総務課長 エアコンを焦点にした話があまりなかったのは事実である。今考えると、案内文には読み手が戸惑うような表現があったが、子どもの健康についての講演ということは当初から変わってない。言葉が足りなかったと思う。今後は、保護者や現場の声を聞き、年度内に運用基準を決めたい。

なかじま委員 昨日はアンケートもなく、せっかく集まったのに、とことん話し合うこともなかった。今後、意見交換の場はあるのか。

教育総務課長 昨日は講演のみで話を聞く予定はなかった。今後は、PTAの会議などいろいろな場で声を聞き、運用づくりにいかしたい。

なかじま委員 市民から市に要望書が提出されたが、早期にエアコン設置、工事開始時期、順番、予算に関する積極的な開示、いずれかに変更が生じた場合の即時開示などが求められているが、どのように応えていくのか。

教育総務課長 提出された要望書で4点要望をいただいております、エアコン設置を要望するものと認識している。エアコンは設置の方針が示されたので、今後は運用方針に焦点をあて状況を把握しながら基準を考えたい。

岡崎委員 2つの落札業社はどこの業者になるのか。

教育総務課長 名古屋市の会社になる。岩崎設計は、名古屋市中区丸の内。建築設備計画は、名古屋市北区になる。

岡崎委員 12月には設置の積算をしっかりと出して欲しい。

教育総務課長 今回はスケジュールありきだったが、今後は本日の意見を踏まえて、精査に努めたい。

さとう委員 設置予定の教室はいくつか。

教育総務課長 小学校 151 教室、中学校 53 教室の計 204 の普通教室になる。また、特別教室については設置済みのところもあるため、状態を見ながら新設、機器の更新、継続使用の検討もする。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

#### 議案第 56 号 長久手市一般会計補正予算（第 4 号）

財政課長 議案第 56 号について説明

さとう委員 9 款 2 項 1 目学校管理費 ブロック塀等対策工事予算の計上があるが、対策後はどう変わるのか。また、対策が必要な公共施設はあるか。

教育総務課主幹

長久手小学校のブロック塀は 7 段から 5 段程度で延長 90 メートルになる。これを撤去し、ネットフェンスを設置する。

財政課長 緊急を要するものは今回の補正予算で計上した。今後、対策を要するものがあれば、その都度検討する。

岡崎委員 長久手小学校のブロック塀は通学路に面しているか。

教育総務課長 通学路に面していたので、通学路を変更した。

岡崎委員 対策工事完了後には通学路とするのか。

教育総務課長 通学路にもどすかは地区と学校の協議により決まる。

さとう委員 16 款 1 項寄附金 総務寄附金 50 万円、民生寄附金 100 万円の充当先、用途はどのようなか。

財政課課長補佐

総務寄附金は歳出2款1項14目防災費に充当し、ラップ式トイレを東、南、市が洞の小学校へ1基ずつ配置する。民生寄附金は3款2項4目すぎの子教室費に10万円、同じく6目児童館費に50万円を充当する。すぎのこ教室費の10万円は安全対策のためのマット購入に充て、児童館費の50万円は知育玩具を購入し、各児童館で使用する。

財政課長 40万円は3款1項1目社会福祉総務費の更生保護事業に10万円、地域共生社会推進全国サミット事業に30万円充当する。

福祉施策課長 地域共生社会推進全国サミット事業の寄附は、参加者への啓発物品に充当予定である。

岡崎委員 3款1項1目社会福祉総務費 地域共生社会推進サミット実行委員会補助金は40万円の追加補正だが、追加交付の理由は何か。

福祉施策課長 メインの会場を県立大学講堂から愛・地球博記念公園体育館に変更した。そのため床の養生、舞台照明、音響設備などの費用が新たに発生した。

岡崎委員 参加費無料の市民枠を200人分追加したが、一般参加の申込みは定員の900人に満たず、申込み期限を延長しているが700人に達してない。一般参加者200人を集めることが必須である。

なかじま委員 定員に若干の余裕があると一般参加の申込期限を9月17日に延長した。広報10月号に記事を掲載するなら申込期限を見直し、参加者を増やすことが必要ではないか。

福祉施策課長 1人でも多くの申込みがいただけるようにしたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決



認定第3号 平成29年度長久手市土地取得特別会計決算認定について

財政課長 認定第3号について説明

さとう委員 市道根ノ原下堀越1号線用地は買取り希望により購入したが、取得後はそのまま道路になるのか。

土木課長 取得した土地の一部は、すでに道路として使用している。当該地は幅員が3メートルもない道路で県道岩作諸輪線に接するので、今後拡幅等が必要になれば有効に利用したい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

委員長 この際、暫時休憩

午前11時09分 休憩

午前11時15分 再開

委員長 休憩前に引き続き、再開する

## 所管事務調査

総合教育会議について

1 仕組み及び協議事項について

2 長久手市教育大綱について

政策秘書課長

<総合教育会議>

総合会議は首長が招集し、首長と教育委員会で構成する。また、必要に応じて意見を聴取するため関係者や学識経験者の出席を要請することができる。

会議の協議、調整事項は、次の3点である。

- ・ 教育行政の大綱の策定
- ・ 教育の条件整備、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興など重点的に講ずべき施策、
- ・ 児童、生徒等の生命、身体保護等緊急の場合に講ずべき措置

総合教育会議設置要綱では、組織、招集、所掌事務、意見聴取、会議の公開などを具体的に定めている。首長と教育委員会を対等な執行機関同士の協議、調整の場と位置付け、会議の結果を互いに尊重しなければならない。

#### <協議事項>

- (1) 平成27年度（4回）

総合教育会議の設置要綱、教育委員会制度改正の説明意見交換  
教育大綱案の協議、策定

- (2) 平成28年度（3回）

教育振興基本計画に盛り込む内容、地域での学校サポート体制の構築、部活動の現状と課題について

- (3) 平成29年度（2回）

教員の多忙化、地域共存について

#### <教育大綱の策定経過及び策定方針>

教育は人づくり、まちづくりととらえ、普遍的、恒久的なもの策定した。大綱は簡潔にまとめ、キーワードがわかりやすい文章とした。

策定に際し、総合教育会議で4回、会議以外でも協議した。市長と教育委員会の大綱に対する思い、キーワードについて意見交換の場を設け、十分な協議を経て策定した。

岡崎委員 平成29年度に地域共存について協議した具体的な内容はどのようなか。

政策秘書課長 学校は地域とのかかわりが大切であり、学校は地域へ求めることの発信、地域は学校を支える機運を高めることが必要などの意見があった。

岡崎委員 キーワードは「まちづくり協議会」である。学校がまちづくり協議会に出ていくことで地域とのマッチングができると思う。それが市長のや

りたいことだと思うので参考意見として言うておく。

さとう委員 10月4日の総合教育会議は教育基本計画が議題となっているが、パブリックコメントなど今後の予定はどのようなか。また、教育振興基本計画は市民主体の計画づくりとして市民参加を募ったが、応募者は参加しているのか。

教育総務課長 教育振興基本計画は平成29、30年度で策定作業をしている。今後、作業部会、策定委員会を3回程度実施予定である。また、パブリックコメントを1月下旬から2月に行い、今年度内の策定予定である。

政策秘書課長 市民主体の計画づくりの応募結果について手元に資料がない。

さとう委員 応募者数と現在かかわっている人数を報告してほしい。ワークショップに参加した市民の意見はどのように反映されるのか。

教育総務課長 各校区ワークショップの意見は、作業部会で紹介し意見交換をした。現在、計画の体系を検討中であり、意見をどう盛り込むかを作業部会で議論している。

さとう委員 第6次総合計画も策定中であるが、総合計画への影響はあるのか。

教育総務課長 教育委振興基本計画は10年間の計画であり、生涯学習、図書館、子育てなど他部局と関係がある。また、他部局も総合計画との関連があるので横の連携を深めながら策定作業を進めている。

上田委員 教育大綱の理念は、教育現場でどう取り入れられるのか。

教育総務課長 教育大綱の理念をどういかにするかは、策定委員会で協議しているところである。

委員長 以上で所管事務調査を終了する。

委員長 委員長報告は委員長及び副委員長に一任とすることを確認

委員長 閉会宣言

午後0時04分 終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

平成 30 年 9 月 13 日

総務委員会委員長      なかじま和代